



2023年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月9日

上場会社名 株式会社ユーザーローカル 上場取引所 東
 コード番号 3984 URL https://www.userlocal.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 伊藤 将雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO 管理部長 (氏名) 岩本 大輔 TEL 03(6435)2167
 定時株主総会開催予定日 2023年9月22日 配当支払開始予定日 2023年9月26日
 有価証券報告書提出予定日 2023年9月22日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期の業績 (2022年7月1日～2023年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期	3,288	22.5	1,372	34.0	1,357	33.3	954	32.2
2022年6月期	2,683	28.5	1,024	19.9	1,018	19.7	721	17.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年6月期	59.80	59.21	16.1	20.2	41.7
2022年6月期	45.42	44.73	14.1	17.7	38.2

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年6月期	7,211	6,340	87.9	396.97
2022年6月期	6,238	5,538	88.8	346.18

(参考) 自己資本 2023年6月期 6,340百万円 2022年6月期 5,538百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年6月期	1,313	△28	△238	6,366
2022年6月期	911	△120	△167	5,319

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00	47	6.6	0.9
2023年6月期	—	0.00	—	4.00	4.00	63	6.7	1.1
2024年6月期 (予想)	—	0.00	—	5.00	5.00		7.4	

3. 2024年6月期の業績予想 (2023年7月1日～2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,903	18.7	1,556	13.4	1,556	14.7	1,074	12.6	67.26

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年6月期	16,115,600株	2022年6月期	16,024,800株
2023年6月期	144,125株	2022年6月期	25,901株
2023年6月期	15,960,121株	2022年6月期	15,894,213株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手について）

当社は、2023年8月9日（水）に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会をオンラインにて開催する予定です。この説明会の資料は、TDnetで決算短信と同日に開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等)	9
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の経営成績

当事業年度におけるわが国経済は、緊迫するウクライナ情勢や、物価の高騰の影響を受け、国内外において依然として先行きは不透明な状況にあります。その一方で、AIが社会に与える影響への関心の世界的な高まりや、業務効率化等のための「デジタルトランスフォーメーション (DX)」の推進が引き続き社会的に強く意識されています。これに伴い、当社の提供するビッグデータ・AIを活用したクラウドサービスへのニーズも高まっているものと認識しております。

このような状況のもと、当社は「ビッグデータ×人工知能で世界を進化させる」という経営理念を掲げ、SaaS形式で提供するマーケティング支援サービス「User Insight」、「Social Insight」、AIを活用した顧客サポート業務の自動化サービス「Support Chatbot」の品質向上及び販売促進に注力してまいりました。

研究開発活動においては、ビッグデータ分析やAIの技術を用いてあらゆる課題を解決するため、主に①自社AIアルゴリズム拡充、②既存サービスへのAIアルゴリズム実装、③AIサービスの新規開発に重点的に取り組んでまいりました。特にAIサービスの新規開発では、ChatGPTなど対話型AI・生成AIとのサービス連携や、新型コロナウイルスの感染拡大により顕在化した課題の解決に向けた商品開発を積極的に進めてまいりました。安定的な基幹システムの構築やAIエンジニア、データサイエンティストの育成にも引き続き注力し、サービス品質のさらなる向上を図っております。

また、営業活動においては、サービスの販売を行う人員を増員するとともに、営業管理体制やカスタマーサクセス体制の強化を行うことにより、事業拡大に向けた新規取引先の開拓等の販売促進活動に努めてまいりました。

以上の取り組みの結果、当事業年度の経営成績は、売上高3,288,826千円（前期比22.5%増）、営業利益1,372,366千円（前期比34.0%増）、経常利益1,357,584千円（前期比33.3%増）、当期純利益954,352千円（前期比32.2%増）となりました。

なお、当社はデータクラウド事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当事業年度末の資産につきましては、前事業年度末に比べて972,766千円増加し、7,211,745千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加(前事業年度末比1,047,193千円の増加)、投資有価証券の減少(前事業年度末比100,450千円の減少)によるものであります。

(負債)

当事業年度末の負債につきましては、前事業年度末に比べて171,012千円増加し、871,512千円となりました。これは主に、前受金の増加(前事業年度末比71,495千円の増加)、預り金の増加(前事業年度末比32,879千円の増加)、未払消費税等の増加(前事業年度末比29,182千円の増加)によるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産につきましては、前事業年度末に比べて801,753千円増加し、6,340,233千円となりました。これは主に、資本金の増加(前事業年度末比13,344千円の増加)、資本剰余金の増加(前事業年度末比37,078千円の増加)、利益剰余金の増加(前事業年度末比906,355円の増加)、自己株式の増加(前事業年度末比155,025千円の増加)によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末と比較し1,047,193千円増加し、6,366,856千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1,313,447千円の収入（前年同期は911,547千円の収入）となりました。これは主に、税引前当期純利益1,257,133千円の計上、株式報酬費用177,655千円の計上、法人税等の支払いによる支出349,885千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは28,034千円の支出（前年同期は120,498千円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出23,397千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、238,220千円の支出（前年同期は167,258千円の支出）となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行による収入26,689千円、自己株式の取得による支出217,050千円、配当金の支払額47,858千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新製品の開発やブランド力向上、新市場開拓等の先行投資を積極的に実施していく予定であります。このため、2024年6月期の業績見通しは、売上高3,903百万円（前期比18.7%増）、営業利益1,556百万円（前期比13.4%増）、経常利益1,556百万円（前期比14.7%増）、当期純利益1,074百万円（前期比12.6%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、株主構成及び国内の同業他社の動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当事業年度 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,319,663	6,366,856
売掛金	172,220	205,585
前払費用	231,385	208,914
その他	225	30,983
貸倒引当金	△1,955	△2,098
流動資産合計	5,721,540	6,810,242
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	22,518	22,518
減価償却累計額	△4,763	△9,296
建物附属設備 (純額)	17,755	13,221
工具、器具及び備品	202,103	223,767
減価償却累計額	△168,780	△186,670
工具、器具及び備品 (純額)	33,323	37,096
有形固定資産合計	51,078	50,318
投資その他の資産		
投資有価証券	100,450	0
差入保証金	79,146	72,346
保険積立金	49,557	54,193
長期前払費用	176,002	115,933
繰延税金資産	61,202	108,711
投資その他の資産合計	466,359	351,184
固定資産合計	517,438	401,502
資産合計	6,238,978	7,211,745

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当事業年度 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	103,548	124,757
未払法人税等	211,347	215,664
前受金	307,912	379,407
預り金	12,813	45,692
未払消費税等	54,912	84,095
その他	9,965	21,895
流動負債合計	700,499	871,512
負債合計	700,499	871,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,185,243	1,198,588
資本剰余金		
資本準備金	1,170,243	1,183,588
その他資本剰余金	71,118	94,852
資本剰余金合計	1,241,362	1,278,440
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,151,050	4,057,406
利益剰余金合計	3,151,050	4,057,406
自己株式	△39,177	△194,202
株主資本合計	5,538,479	6,340,233
純資産合計	5,538,479	6,340,233
負債純資産合計	6,238,978	7,211,745

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,683,662	3,288,826
売上原価	204,658	236,668
売上総利益	2,479,003	3,052,158
販売費及び一般管理費	1,454,468	1,679,791
営業利益	1,024,535	1,372,366
営業外収益		
受取利息	63	102
その他	1	—
営業外収益合計	64	102
営業外費用		
株式報酬費用	5,249	13,546
自己株式取得費用	996	1,294
その他	20	43
営業外費用合計	6,266	14,884
経常利益	1,018,333	1,357,584
特別損失		
投資有価証券評価損	—	100,450
固定資産除却損	1,492	—
特別損失合計	1,492	100,450
税引前当期純利益	1,016,841	1,257,133
法人税、住民税及び事業税	313,710	350,289
法人税等調整額	△18,761	△47,508
法人税等合計	294,948	302,781
当期純利益	721,892	954,352

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)		当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費		98,823	48.3	115,282	48.7
II 経費	※	105,835	51.7	121,385	51.3
当期売上原価		204,658	100.0	236,668	100.0

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算であります。

(注) ※主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
減価償却費 (千円)	19,234	20,122
消耗品費 (千円)	16,531	14,547
賃借料 (千円)	23,515	25,988

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,165,562	1,150,562	36,259	1,186,821	2,468,663	2,468,663	△115,026	4,706,020	4,706,020
当期変動額									
新株の発行	19,681	19,681		19,681				39,362	39,362
剰余金の配当					△39,505	△39,505		△39,505	△39,505
当期純利益					721,892	721,892		721,892	721,892
自己株式の取得							△166,185	△166,185	△166,185
自己株式の処分			34,859	34,859			242,035	276,895	276,895
当期変動額合計	19,681	19,681	34,859	54,540	682,387	682,387	75,849	832,459	832,459
当期末残高	1,185,243	1,170,243	71,118	1,241,362	3,151,050	3,151,050	△39,177	5,538,479	5,538,479

当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計			
当期首残高	1,185,243	1,170,243	71,118	1,241,362	3,151,050	3,151,050	△39,177	5,538,479	5,538,479
当期変動額									
新株の発行	13,344	13,344		13,344				26,689	26,689
剰余金の配当					△47,996	△47,996		△47,996	△47,996
当期純利益					954,352	954,352		954,352	954,352
自己株式の取得							△215,756	△215,756	△215,756
自己株式の処分			23,734	23,734			60,730	84,465	84,465
当期変動額合計	13,344	13,344	23,734	37,078	906,355	906,355	△155,025	801,753	801,753
当期末残高	1,198,588	1,183,588	94,852	1,278,440	4,057,406	4,057,406	△194,202	6,340,233	6,340,233

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,016,841	1,257,133
減価償却費	23,878	24,656
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,502	143
受取利息	△63	△102
株式報酬費用	80,942	177,655
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	100,450
固定資産除却損	1,492	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△43,130	△33,365
前受金の増減額 (△は減少)	62,809	71,495
未払金の増減額 (△は減少)	21,676	20,711
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6,824	29,138
その他	△10,456	15,313
小計	1,162,317	1,663,230
利息の受取額	63	102
法人税等の支払額	△250,833	△349,885
営業活動によるキャッシュ・フロー	911,547	1,313,447
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△42,245	△23,397
投資有価証券の取得による支出	△100,450	—
保険積立金の積立による支出	△4,636	△4,636
差入保証金の回収による収入	41,024	—
資産除去債務の履行による支出	△14,190	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△120,498	△28,034
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	39,362	26,689
自己株式の取得による支出	△167,181	△217,050
配当金の支払額	△39,438	△47,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	△167,258	△238,220
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	623,791	1,047,193
現金及び現金同等物の期首残高	4,695,872	5,319,663
現金及び現金同等物の期末残高	5,319,663	6,366,856

- (5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前事業年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

当社は、データクラウド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

当社は、データクラウド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

当事業年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり純資産額	346.18円	396.97円
1株当たり当期純利益	45.42円	59.80円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	44.73円	59.21円

(注) 「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)	当事業年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	721,892	954,352
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	721,892	954,352
普通株式の期中平均株式数(株)	15,894,213	15,960,121
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	243,421	158,833
(うち新株予約権(株))	(243,421)	(158,833)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。